

安全性データシート (SDS)

作成日 2021 年 10 月 12 日

1.製品名及び会社情報

製品名 : ドクターペーパーヘルク
会社名 : 株式会社インターファーム
担当部署 : 製品開発課
住所 : 〒358-0004 埼玉県入間市鍵山 2-12-41
電話番号 : 04-2941-2435 (緊急時連絡先 09:00～17:00)
ファックス番号 : 04-2941-2436
電子メールアドレス : s-yoshida@inter-farm.co.jp

酸性法面緑化用中和剤。利用用途以外には使用しないでください。

2.危険物有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	鈍性化爆発物	分類できない
	爆発物	区分に該当しない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	区分に該当しない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	区分に該当しない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自然発熱性化学品	区分に該当しない
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	分類できない
	有機過氧化物	区分に該当しない
	金属腐食性化学品	分類できない

健康有害性	急性毒性（経口）	区分に該当しない
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：気体）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入：蒸気）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	区分2
	皮膚腐食性/刺激性	区分1
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性（単回暴露）	区分1（呼吸器系）
	特定標的臓器毒性（反復暴露）	分類できない
	誤嚥有害性	分類できない
環境有害性	水生環境有害性 短期（急性）	分類できない
	水生環境有害性 長期（慢性）	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない
絵表示		
注意喚起語	危険	
危険有害性情報	皮膚刺激性 重篤な眼の損傷 臓器の障害（呼吸器系）	
安全対策	粉塵/ミスト/ガス/煙/蒸気/スプレーを吸引しないこと 取扱い後は手、腕、および顔を良く洗浄すること ゴム手袋、保護衣、保護メガネを着用すること	
応急措置	皮膚に付着した場合は多量の水で洗うこと 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗浄すること コンタクトレンズ使用の場合、外してから洗浄すること 皮膚刺激が生じた場合、医師の診察を受けること	
保管	幼児や部外者が容易に触れないよう保管すること	
廃棄	内容物は廃アルカリとして、容器はプラごみとして国、都道府県の規則に従い廃棄すること	

3. 組成および成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物（液体）
性状 : 液体 pH12 以上

一般名	化審法	安衛法	CAS 番号
リン酸塩カルシウム塩の混合物	非開示	非開示	非開示
分散剤	非開示	非開示	非開示
毒劇物 : 含まない			
名称等を表示すべき危険物及び有害物 : 水酸化カルシウム 45%以下			

4. 応急措置

皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
目の刺激が続く場合、医師の診断/手当てを受けること。

吸引した場合 : 新鮮な空気のある場所へ移し、うがいを実施し呼吸しやすい姿勢で休息させること。
医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合 : 直ちに吐き出させ、口内をよく洗浄したのち、速やかに医師の手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消化方法 : 速やかに移動可能な安全な場所に移す。移動不可能な場合は、散水して冷却する。

消火剤 : 周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤に係る情報は無い。

火災危険性 : 製品は不燃性液体である。

6. 漏洩時の措置

保護具 : 作業者は適切な保護具を着用し作業を行う。

環境に対する注意事項 : 漏洩物は、できるだけ回収し密閉できる容器に回収し安全な場所に移動する。
回収跡は多量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い	: 皮膚への接触や 眼に入らないようにする。 作業後は、うがい手洗いをを行うこと。
注意事項	: 保護具、ゴーグルなどを着用すること。
保管	: 高温多湿の場所を避け保管する。 密閉し空気に触れない様保管する。

8. 暴露防止措置

管理濃度	: 管理濃度データ無し
許容濃度	: 知見なし
保護具	
呼吸用保護具	: 防塵マスク
手の保護具	: ビニールまたはゴム製の保護手袋
眼の保護具	: ゴーグル型保護メガネ
身体の保護具	: 保護服、保護長靴、保護前掛け

9. 物理的及び化学的性質

外観	
物理的状态	: 液体
色	: 白色
臭い	: 無臭
pH	: 1 2 以上
揮発性	: なし
危険性情報	
引火点	: 不燃性
反応性	: 酸と反応し発熱する

10. 有害性情報

急性毒性	: 経口 ラットの LD50 値 16310mg/kg : 経皮 データ不足のため分類できない
皮膚腐食性	: 強塩基物質であり、中程度又は軽度の影響があるとの情報があり区分 2 とした。
眼に対する重篤な損傷性または刺激性	: 眼に対して腐食性を有するとの報告があり区分 1 とした。

発がん性	: 特に注目すべきデータは無い。
催奇性	: 特に注目すべきデータは無い。
生殖毒性	: 特に注目すべきデータは無い。
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	: ヒトに気道刺激性、粘膜腐食性があるとの報告があることから区分 1 (呼吸器) とした。

1 2. 環境影響情報

水生毒性	: 特に注目すべきデータなし。
残留性	: 特に注目すべきデータなし。
分解性	: 特に注目すべきデータなし。
オゾン層への有害性	: 特に注目すべきデータなし。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃アルカリとして関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などが許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。
容器	: 容器は洗浄し内容物を除去し、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

1 4. 輸送上の注意

国際法規	: 海上輸送、航空機輸送、海洋汚染物質に、いずれも該当しない
国内法規	: 海上規制情報、航空規制情報に、いずれも該当しない
安全対策	: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないよう積込み、荷崩れの防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

労働安全衛生法	: 名称等を表示すべき危険有害物 (法第 57 条施行令 18 条別表第 9) 名称等を通知すべき危険有害物 (法第 57 条の 2 施行令 18 条の 2 別表 9)
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
消防法	: 該当しない

1 6. その他

危険・有害情報は必ずしも十分ではないので、取り扱いには充分注意すること。